



申込方法

受講日前日までに「受講希望講座名、氏名、住所、電話番号」を公立鳥取環境大学企画広報課にお知らせください。

無料

変貌する学校

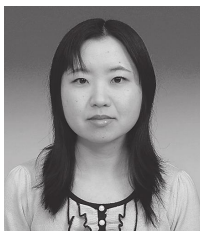
一次世代の学校・地域創生に向けてー

平成 29 年

日時 **11月22日(水)**

18:30 ~ 20:00

会場 とりぎん文化会館 第2会議室



講師 かわぐち ゆみこ **川口 有美子 氏**

(公立鳥取環境大学 環境学部准教授)

平成 32 年は、昨年度末に公表された新しい学習指導要領が小学校で実施されます。子どもたちを取り巻く社会、そして学校は、課題を抱えながらも、次世代の学校・地域の創生に向けて変化しています。本講座では、教育や子どもたちの現状について、各種データと教育施策の動向を参照し、日本の教育の今とこれからを見つめます。また、海外や鳥取の教育事情についても触れます。

(問合せ先) **公立鳥取環境大学企画広報課**
〒689-1111 鳥取市若葉台北 1-1-1

サンゴのふしぎ

平成 29 年

日時 **12月2日(土)**

10:30 ~ 12:00

会場 鳥取県立図書館 2階大研修室



平成 29 年

日時 **12月9日(土)** 10:30 ~ 12:00

会場 公立鳥取環境大学 西部サテライトキャンパス

講師 とくだ ゆうき **徳田 悠希 氏** (公立鳥取環境大学 環境学部講師)

サンゴは、熱帯のサンゴ礁だけでなく、深い海から北極・南極まで世界中のあらゆる海に生息しています。なんと、鳥取県の海にもたくさんサンゴがくらしています。本講座では、サンゴの生態や最近明らかになってきた鳥取県のサンゴ研究の成果などをわかりやすくお話しします。

TEL (0857) 38-6704 FAX (0857) 32-9053
E メール kikaku@kankyo-u.ac.jp

とっとり県民カレッジで熱心に学ばれた皆さんを紹介します



「とっとり県民カレッジ」では、多くの講座を受講するなどの意欲的な学習を奨励しています。この度、以下の皆さんが奨励を受けられました。今後も学びを活かして様々な分野に挑戦されることを応援しています。

称号などの区分	お名前
5,000 単位奨励賞	おく だ とし こ さん 奥 田 敏 子 さん
	たか はし せつ こ さん 高 橋 節 子 さん
3,000 単位奨励賞	かき もと たて お さん 柿 本 建 夫 さん
1,000 単位奨励賞	なか やま しげ はる さん 中 山 重 治 さん

(区分ごとに五十音順)

展示会、交流会等の生涯学習の場に参加することで、いろいろな知識を得たり仲間ができたり、毎日が充実しています。今後もいろいろな催しに参加できたらと思います。

長年、県民カレッジを通して、充実した学びができたことを幸せに思います。今後も健康に留意しながら、多くの機会を利用して学び続けます。また仲間づくりも楽しみです。

苦手と思っていたことでも挑戦してみると新しい発見があり、もっと別のことにも、という考えになってきました。

特に単位を取得するつもりではなかったのですが、いつの間にか1,000単位になっていました。健康で続けられたのがよかったと思います。これからも積極的に参加しようと思います。

(問合せ先) **とっとり県民カレッジ本部** (鳥取県教育委員会事務局社会教育課内)

〒680-8570 鳥取市東町 1-271

TEL (0857) 26-7944 FAX (0857) 26-8175 E メール kenmincollege@pref.tottori.lg.jp

第22回 北前船寄港地フォーラム in 鳥取

無料

「北前船フォーラム」とは

かつての“北前船”の寄港地同士の連携や交流による地域活性化を目的として平成19年11月から全国の寄港地で開催。22回目の開催となる鳥取市でのフォーラムは、「来たまえ！環日本海新時代～北前船レガシーで友情・平和・交流の海へ～」がテーマ。海運・物流にとどまらず、人や文化の交流に大きな役割を果たした北前船の精神を現代に生かし、環日本海地域（ロシア・中国・韓国）との交流を深めるとともに、国際観光（インバウンド誘客）について議論するなど、国際色豊かな内容となる予定です。

日時 平成29年 11/24 12:45～17:00 (金)

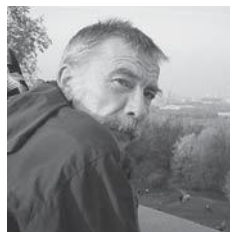
場所 とりぎん文化会館 梨花ホール

プログラム (*現在の予定であり、変更になる可能性があります)

どなたでも参加できます！

◆基調講演

アレクサンドル・メシヤリヤコフさん
(歴史学者、日本学研究者、文学者)



「北前船レガシーで環日本海を交流の海へ」(仮称)

◆アトラクション

- しゃんしゃん傘踊り (鈴の音大使、鳥取市観光協会連)
- 麒麟獅子舞 (賀露神社獅子舞保存会)
- 特別講演

三遊亭 好楽さん
(落語家)



落語「兵庫船」
(演目予定)

◆観光物産・展示コーナー (展示室、フリースペースほか)

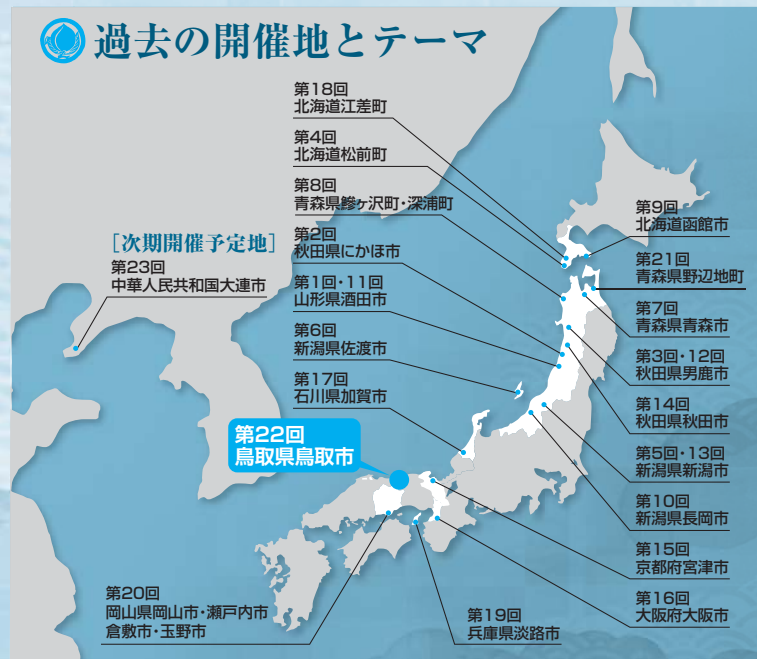
北前船寄港地が鳥取に集結！
賀露神社のミニチュア北前船展示など、北前船寄港地の歴史文化に触れてみよう！

- 北前船寄港地・観光物産ブース
- 北前船歴史展示
- 吉岡温泉足湯 (入口付近) など

◆パネルディスカッション

テーマ
「インバウンドによる地域活性化」(仮称)

過去の開催地とテーマ



「北前船」ってなに？

江戸時代中期から明治30年代頃まで、大阪と北海道を日本海経由で運航されていた廻船です。大阪へは、昆布・鮭などの海産物、北へは塩・酒・煙草などが運ばれ、広範囲の物流ネットワーク機能で日本海側に一大経済圏を形成しました。

平成29年4月には、北前船が「荒波を越えたわたちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」として日本遺産に認定。

認定自治体 (北海道函館市、北海道松前町、青森県鰺ヶ沢町、青森県深浦町、秋田県秋田市、山形県酒田市、新潟県新潟市、新潟県長岡市、石川加賀市、福井県敦賀市、福井県南越前町)

「北前船」と鳥取市の関わり

賀露神社には約180年前に実物の5分の1の大きさで建造され、主要な廻船問屋から奉納された北前船の模型2隻が保管されています。また、社殿の裏には、北前船の大いかり2基も納められています。

主催 北前船寄港地フォーラム in 鳥取実行委員会

(問合せ先) 鳥取市経済観光部観光戦略課 TEL (0857) 20-3227 FAX (0857) 20-3046 Eメール kankou@city.tottori.lg.jp

文化教室活性化座談会を開催!

県内の各公民館には、様々な文化活動等の教室があり、自主的な生涯学習活動が行われていますが、「新しい人がなかなか入ってこない」「若い人が少ない」など、教室運営についての悩みをよく耳にするようになりました。

そんな中、北栄町中央公民館では、課題解決を図るために座談会を開催したと聞き、公民館の方にお話をうかがいました。

座談会を開催した目的は何ですか?

北栄町中央公民館では、舞踏・歌唱などの芸能活動が15団体、絵画・工芸・書道などの創作活動が30団体、その他10団体が、多彩な活動を展開していますが、会員の高齢化や会員数の減少という課題に直面している教室も少なくありません。

このため、各教室の課題を再認識し、他の教室とも意見交換をしながら解決を図ろうと、各教室の代表者やメンバーに集まっていただき、今年の7月に「文化教室活性化座談会」を開催しました。進行役は、地域文化活動研修会等で司会経験がある、アール・ツーエージェンシーの高本徳子氏にお願いしました。

座談会では、どのようなことを話し合われましたか?

各教室の活動紹介の後にグループに分かれ、テーマ①～テーマ③について話し合いをしました。活発な意見交換がなされ、次のような意見が出ました。

テーマ① 活動の面白さ、楽しみ

- ・仲間との交流や会話が楽しい!
- ・福祉施設等を訪問した際に、入所者の笑顔が活力となっている。
- ・創った作品を自宅に持ち帰ると、家の中も華やかになるし、家族と話題を共有することができる。
- ・子ども会や自治会で30年以上指導をしてきたという自負がある。
- ・練習の成果を舞台上で発表する喜びがある。
- ・全国大会の舞台を目指すなど、向上心が生まれた。
- ・仲間を思いやり合いながら、技術向上ができる。
- ・通常の活動以外に、仲間と交流ができる。など



みんなで意見を出し合いました

テーマ② 活動するうえで、困っていること

- ・体験教室は、新規会員の入会につながるが、会員が高齢化し、運営が難しい。
- ・町の合併により、公民館まで遠くなってしまった。
- ・教室が公民館の2階にあるため、階段を上るのが大変。
- ・活動のための資材準備の費用負担が大きい。
- ・地域の若い人が、日本の伝統文化を敬遠しがち。
- ・指導者が不足している。
- ・教室の人数が減少し、存続が困難。など

テーマ③ 課題解決のためのアイデアや今後取り組みたいこと

- ・広報誌で活動の魅力をアピールする。
- ・展示会と体験教室を同時に開催することによって、展示を鑑賞して興味を持った未経験者に会員として仲間に入ってもらう。
- ・高校の部活動経験者を勧誘する。
- ・他の教室と共に小学校の課外授業へ指導者として訪問。
- ・絵画と陶芸の絵付けなど、他の教室とのコラボをする。など



各グループで話し合った意見を発表し、みんなで共有しました

座談会を開催した感想、今後の展開を教えてください。

今回、初めて座談会に取り組んだところ、他のグループと話し合うことによって、改めて自分たちの活動に前向きになった方も多かった様子で、他分野との交流やコラボに期待する声各グループから聞こえてきました。情報交換の効果を感じていただくことができました。また、行政サービスについて具体的な要望の声も上がりました。

今後も話し合いを継続しながら、アイデアの実現に向けて、具体的に話し合える仕組みを作っていきたいです。

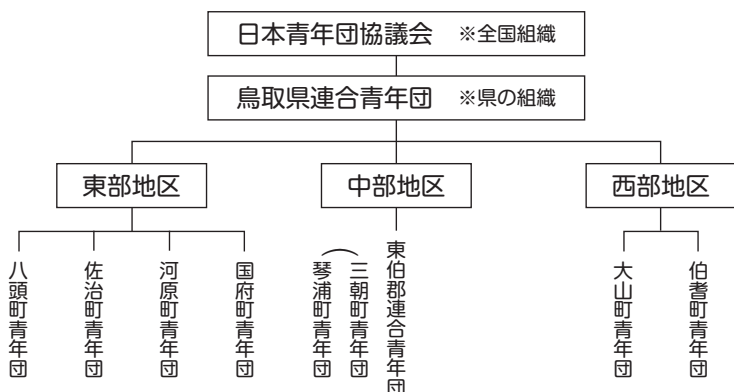
(北栄町中央公民館 担当: 山本^{やまもと})

社会教育関係団体の取組を紹介します

鳥取県連合青年団では、県内の青年リーダー養成と自己成長、青年の抱える問題を解決する学習会などを行うことで、県内の青年の生活向上を図るとともに、青年団同士の交流と全国をつなぐパイプ役としても取り組んでいます。

具体的には、活動家養成セミナー、原爆慰霊碑清掃などの事業を行っています。また、日本青年団協議会が主催する全国青年大会や全国青年問題研究集会への派遣を行い、全国の若者同士が交流する機会を作っています。

鳥取県連合青年団組織図



※現在、7団の郡市町村団で組織



活動家養成セミナー

県内青年のリーダー養成と資質向上を図り、これからの活動につなげる。青年組織の拡充と、他組織との交流の場とする。

青年団って何をするの？

青年団は、主に自分たちの住む地域の若者が集まり、地域の祭りや行事の運営に関わったり、若者同士の交流を図ったりしながら地域を盛り上げています。

地元に住んでいるけれど何か物足りない、地元で何かしたい、それをみんなで実現するのが青年団です！

青年団は、「若者が集まって何かしたい」とか「地域を盛り上げるために何かしたい」という想いで集まって活動しているので、活動は郡市町村団によって様々であり、決まりはありません。その中でも共通するのが、地元の祭りでの出店や、子どもを対象としたクイズラリーなどのゲーム、地域住民へ感謝を込めた感謝祭や餅つきなどです。また、若者同士の交流を目的とした交流会にも取り組んでいます。

あなたも、青年団で地域を盛り上げてみませんか！

「自分の地元で何かしたい」「もっとこんなことがあったらいいのに」そう思ったことはありませんか？

SNSだけのつながりでなく、人と人とのつながりを私たちと一緒につくっていきませんか？

気になった方は下記問合せ先までお気軽にお問い合わせください！！



Facebook で情報発信中！



鳥取県青年大会（毎年9月開催）

勤労青年が日ごろ取り組んでいるスポーツ、文化活動の発表の場とし、互いに切磋琢磨しながら青年活動を盛り上げていく。



鳥取県青年問題研究集会（毎年1月開催）

青年一人ひとりの生活、青年団活動で抱える問題を語り合うことで解決への糸口を見つけていき、自己の成長、団の成長につなげる。

問合せ先 鳥取県連合青年団

〒680-0846 鳥取市扇町 21 TEL (0857) 21-2289 (留守電対応) Eメール seinen31@gamma.ocn.ne.jp

楽しい活動を展開中です!

八頭町青年団

一時期活動休止状態でしたが、2、3年前に若者たちが集まって復活し、活発な活動を続けています。

毎年、夏に行われる八頭町の「きらめき祭り」に出店し、今年は焼きそばを販売しました。また、去年はみんなでお菓子を作って食べたり、今年度からはスポーツ活動に取り組んだり若者が集まって、楽しく交流する事業を行っています。

定期的に機関誌を発行して、青年団のPRにも力を入れています。



琴浦町青年団

琴浦町のイベントに参加したり、スタッフとして運営を手伝ったりと町が盛り上がる活動をしています。

8月に行われた町の祭り「白鳳祭」では、アイスクリームを販売しました。

今、平成30年夏に滋賀県で行われる「鳥人間コンテスト」への出場を目指して、準備を進めています。



大山町青年団

大山の麓大山町で、20～30代の若い青年が中心となって活動しています。

バルーンアートなど地域の子どもたちを対象とした活動や、地域行事に取り組んでいます。また、大晦日には地元の人に感謝の気持ちを込めて自分たちで餅つきを行い、名和神社の参拝者へぜんざいを振舞っています。



鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）

生涯学習を始めたら・・・次は、**学習の成果を発表してみましょ！**

県内の公民館、学校、社会教育団体、生涯学習グループや生涯学習に取り組んでいる方に、発表の場を用意しています。ご利用お待ちしております！

作品展示・活動紹介をしたい方 **出展者募集中！**

生涯学習展示コーナー

展示に必要なパネルなどは用意します。
展示を希望される場合は、ご相談ください！

出展無料

..... 発表された方にインタビュー!!

はやし 林ルミのコラージュ

7月2日（日）～7月7日（金）



11月・12月の展示予定

展示期間	発表団体等
11月8日(水)～11月11日(土)	姫柿盆栽展示会
11月14日(火)～11月19日(日)	いけばな 遠州 5作品
11月22日(水)～11月27日(月)	油絵グループ 遊 作品展
12月9日(土)～12月10日(日)	いけばな 小原流
12月12日(火)～12月17日(日)	写団すばる写真研修会 写真展

はじめたきっかけは？

中学生のころからコラージュ作りが好きでした。大人になり、知人へのプレゼントがきっかけで作品づくりを続けています。スクラップブッキングの教室で基本を学びましたが、ほぼ独学で、家事と子育ての合間に楽しみながら作っています。

作品の特徴を教えてください。

コラージュは、作品のテーマを決め、それに合った雑誌や写真、絵などを切り抜き、直感でひらめいたメッセージと共に貼り合わせていきます。

今回、作品を展示された感想

展示会は今回が初めてです。自分の子どもころの成長を表現した作品を展示しました。観ていただく人にコメントを添えるなど、作品のテーマがより伝わるような工夫をすればよかったと感じました。今後は、身近にあるものなどを利用してコラージュの教室を開いてみたいです。

ふるたなお まんだら 古田椰央のボタニカル曼荼羅

～植物と暮らす。植物と遊ぶ。～

8月1日（火）～8月11日（金）



はじめたきっかけは？

大阪、京都の花屋で働いた経験を生かし、帰鳥をきっかけにボタニカル（植物）作品を作り始めました。アトリエでリースづくりやアロマづくりなど、植物を使ったワークショップイベントを開催しています。

作品の特徴を教えてください。

植物は、野に咲くものをドライフラワーにして使用しています。ボタニカル曼荼羅は押し花を使った作品で、鳥取の自然からインスピレーションを受けたものです。心の在り方や生き方に響く作品になるように心をこめて作りました。

今回、作品を展示された感想

これまで作品作りはしてきましたが、展示会は今回が初めてです。もの作りをしている側として、人に観ていただくことは、とても大切なことだと感じました。私自身も刺激を受けましたし、新しい作品作りへの活力につながりました。

音楽やダンスなどを発表したい方

出演者募集中！

ランチタイムコンサート

マイク、アンプ、机、椅子等の簡単な物品は用意します。
発表を希望される場合は、ご相談ください！

出演無料

11月・12月の展示予定

開催日	発表団体等
11月29日(水)	琴城流大正琴アンサンブルリリー発表

どなたでもご来場ください。

お昼のひと時をお楽しみください！

- 場 所 1階ロビーの指定場所
- 発表時間 12:00～13:00（リハーサル時間含む）
- 申込方法 まずは、窓口または電話等で事前にご相談ください。その後、申込用紙をご提出ください。発表の可否は、他の催物状況及び申込内容を検討のうえ連絡します。

- 発表日 平成30年2月までの指定日
- 申込期間 発表希望日の1ヶ月前から10日前まで受付

出前講座

魔法の板「カプラ」で遊ぼう!

講座の様子を紹介します!

県立生涯学習センターの出前講座として、県内の小学校・保育園・幼稚園・PTA等の実施団体と連携して開催。この講座は、木製ブロック「カプラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、親子のコミュニケーションを図ることを目的としています。

<講師> カプラインストラクター ^{ひのさだゆき} 日野 定幸 氏

先生との約束

壊されても怒らない。壊したら素直に「ごめんなさい」と言いましょう。壊された人は、「いいよ」と言ってまた作りましょう。

9/16 鳥取市立久松小学校

久松小学校4年生の親子行事として、子ども40人と保護者50人が「カプラ」で創作活動を行いました。

最初に講師による見本指導があり、その後、各家庭に分かれて、「カプラ」を積み上げて高さ比べをしました。次に小さな家を作り、みんなで合体させて大きな家を作りました。その間、保護者有志で子どもが数人入れるほどの大きなまくらを制作。最後に、うみ組とそら組の二組に分かれ、みんなで協力して「ナイアガラの滝」に挑戦。途中で何度も崩れてしまいましたが、小さいながらも「ナイアガラの滝」が完成。カウントダウンをみんなで唱えて作品に触れると、カタカタ…と音を立ててドミノ倒しのように崩れて、参加者から大歓声があがりました。

講座終了後、「子どもも楽しめましたが、大人も夢中になってしまいました」「全員で楽しめ本当によかったです」などの感想が寄せられました。たくさんの笑顔が見られ、充実した親子のふれあいの時間になりました。



「KAPLA」(カプラ)って何?

素朴な木の造形ブロック「KAPLA」(カプラ)は、大人の手のひらにのるほどの細長い白木の板です。

創造力を働かせ、集中してみんなで同じサイズの板を積み上げていけばびっくりするような作品が出来上がります。作品の中に入りたり、乗ったりすることもできます。壊れる時の音も爽快!大人も子どもも夢中になって、自然とコミュニケーションが生まれます。

予告

みんなで 楽しく 生涯学習!

とっとり県民カレッジ連携講座

第11回 まなび・ふれあい交流会

県民ふれあい会館の生涯学習スクール「まなび」登録団体を中心として、一般参加団体等も交え日頃の学習成果を発表します。

展示発表、舞台発表、ミニコンサート、お茶席など楽しい催しが満載です!

今年度もします。ご期待ください!



平成30年3月9日(金)~11日(日)

●会 場: 鳥取県立生涯学習センター (県民ふれあい会館)
●入 場 料: 無 料 ※体験コーナーほか一部有料

※詳しくは、12月下旬ごろに配布するチラシをご覧ください。

●鳥取県立生涯学習センター ホール催物案内●

開催日	イベント名	開演~終演時間	入場料	主催者・連絡先
11月12日(日)	日韓親善・韓国映画上映会「ミス・ワイフ」	午前の部 10:30~ 午後の部 14:30~	一般 800円 (当日 1,000円) 学生 500円 (当日 800円)	鳥取県東部地区日韓親善協会 村井 けい子 TEL(0857)22-6780
11月17日(金)	平成29年度民生委員児童委員継続養成研修会【東部地区】	13:20~15:30	無 料	鳥取県民生児童委員協議会 小林 遥 TEL(0857)59-6332
11月19日(日)	鳥取大学フォークソング部 第35回定期演奏会	13:00~16:00	無 料	鳥取大学フォークソング部 鴻村 創 TEL080-8306-6535
12月10日(日)	こども未来フォーラム	13:30~16:00	無 料	いじめ・不登校総合対策センター 八木 浩子 TEL(0857)28-2362
12月17日(日)	鳥取大学軽音学部第52回定期演奏会	13:00~16:00	無 料	鳥取大学軽音学部 菊池 TEL090-7765-8095

申込・問合せ先

鳥取県立生涯学習センター 〒680-0846 鳥取市扇町21番地
(県民ふれあい会館) TEL(0857)21-2331・2266 FAX(0857)21-2267

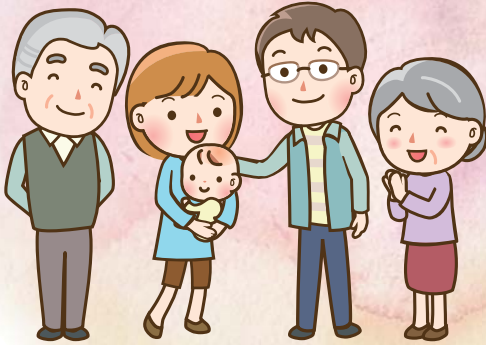
URL <http://fureaikaikan.jp>
Eメール manabi@fureaikaikan.jp

出前講座

お届けします！

無料

楽しい子育て・孫育て講座



鳥取県は、三世同居の割合が11.7%と全国平均の5.4%に比べて高く、祖父母世代が日頃から子育て支援に関わりやすい状況です。祖父母世代と親世代の子育てに対する知識・感覚のズレや戸惑い等の解消を図り、双方が楽しく子育て、孫育てができるよう、専門の講師が地域に出向きます！

講師の派遣

- 対象 概ね20人程度で受講を希望される自治会や公民館等
- 内容 祖父母世代と親世代が楽しく子育て・孫育てできるよう「孫育てのメリット」、「今と昔の子育ての違い」、「成長に合わせた育児方法」など
* 講座の時間 45～120分
* テキスト いまどきの子育てサポート 孫育てのススメ（祖父母手帳）
- 講師 一般社団法人鳥取県助産師会会員の助産師（2～3名）
- その他 必要に応じて、事前に出前講座の内容等について、打合せを行います。



個別会場への参加

以下の会場では、個人でも参加できます。

	日 時	場 所	申込締切
東部会場	11/25 (土) 13:30～15:30	鳥取市福祉文化会館	11/21 (火)
中部会場	12/3 (日) 10:00～12:00	まなびタウンとうはく	11/28 (火)
	1/14 (日) 13:30～15:30	倉吉交流プラザ	1/9 (火)
西部会場	2/1 (木) 13:30～15:30	ふれあいの里	1/26 (金)

【申込・問合せ先】

一般社団法人鳥取県助産師会
〒683-0825 米子市錦海町2-9-6

TEL (0859)31-3624
FAX (0859)37-5017

マナビィとマナベルウくんの「へ～ふ～ん そうだったのか」コーナー



秋冬ブロッコリーのおいしい季節。ルウくん、葉付きのブロッコリーって見たことある？

うん、産直やスーパーで売っているのを見たことがあるよ。なんで葉っぱが付いているのかな～と思ったよ。



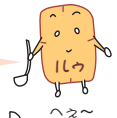
それはね、輸入品との差別化を図っているからなんだ。葉付きのブロッコリーを日本で最初に販売したのは、鳥取県だよ。

へえ～、それはすごいね！葉っぱが付いているのは新鮮な「国産のあかし」なんだね。



県内で生産量が一番多いのは大山町。大山山麓の良質な黒ぼく土壌で育っているから栄養満点だよ！

そうだったのか～。これからは、葉付きブロッコリーを買って、丸ごと食べよう！！



今日はかし～じゃなく、サラダとシチューだよ。

※マナビィ：生涯学習のマスコット
※マナベルウくん：鳥取県を愛してやまない好奇心旺盛のカレールウ

「意見」「感想をお寄せください」
『生涯学習とっとり』について鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）までご意見・ご感想をお寄せください。
※お便りは本誌で紹介させていただく場合があります。C.H.P.O.